



2024年2月9日

各 位

会 社 名 長 野 計 器 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 佐 藤 正 継
(コード番号7715 東証プライム)
問 い 合 せ 先 常 務 取 締 役 角 龍 徳 夫
(TEL 03-3776-5333)

通期業績予想の修正
および期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2023年5月12日に公表しました2024年3月期通期業績予想を下記のとおり修正したうえ、同日に公表しました2024年3月31日を基準日とする期末配当予想の修正を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年3月期通期 連結業績予想値の修正

(2023年4月1日～2024年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	67,800	6,100	5,800	4,000	205円84銭
今回修正予想 (B)	66,600	6,800	6,900	4,500	231円57銭
増減額(B-A)	△1,200	700	1,100	500	—
増減率(%)	△1.8	11.5	19.0	12.5	—
(参考) 前期実績 (2023年3月期)	60,543	4,725	4,954	3,410	179円13銭

2. 2024年3月期通期 個別業績予想値の修正

(2023年4月1日～2024年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	30,000	4,600	3,600	185円25銭
今回修正予想 (B)	29,200	6,200	4,800	247円00銭
増減額(B-A)	△800	1,600	1,200	—
増減率(%)	△2.7	34.8	33.3	—
(参考) 前期実績 (2023年3月期)	26,819	4,157	3,224	169円35銭

3. 通期業績予想修正の理由

直近の業績動向を踏まえて、以下の理由により業績予想を修正いたします。

圧力計事業及び圧力センサ事業においては、当初目標としていた売上高の予想を上回る見込みですが、計測制御機器事業における空気圧機器及びエアリークテスターと、ダイカスト事業における自動車業界向けの売上高が、それぞれ当初目標としていた予想を下回る見込みです。これらの理由により、全体としての売上高は、当初業績予想を若干下回る予想といたしましたが、過去最高であった前期実績を上回る見込みとしております。なお、第2四半期時点で想定しておりました半導体業界向け製品の売上高の減少は、当期においては軽微なものとなる見込みです。

利益面では、上昇した原材料価格等の価格転嫁の効果に加え、経費の削減及び生産効率の改善効果により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益がいずれも当初予想を上回る見込みです。

なお、第4四半期会計期間（2024年1月～3月）の利益見込は、生産効率向上の一環として進めている欧州における製造拠点の移転費用の発生を考慮して見積もっております。

4. 配当予想の内容

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2023年5月12日公表)		18円00銭	36円00銭
今 回 修 正 予 想		22円00銭 (普通配当 18円00銭) (特別配当 4円00銭)	40円00銭 (普通配当 36円00銭) (特別配当 4円00銭)
当 期 実 績	18円00銭		
前 期 実 績 (2023年3月期)	16円00銭	20円00銭 (普通配当 16円00銭) (特別配当 4円00銭)	36円00銭 (普通配当 32円00銭) (特別配当 4円00銭)

5. 配当予想修正の理由

当社は、経営の効率化により収益の向上を図り、株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題のひとつとしており、将来の経営基盤強化のための内部留保の充実を図りつつ業績を勘案し、配当を安定的かつ継続的に行うことを基本方針としております。期末配当につきましては、この基本方針を堅持しつつ、前述の1. 及び2. にて公表いたしました2024年3月期の業績予想を勘案した結果、2024年3月期の1株当たりの期末配当予想を、普通配当1株当たり18円に、特別配当として1株当たり4円を加えて22円と修正いたしました。これにより、当期の年間配当は、中間配当と合わせて1株当たり40円となる予定です。なお、期末配当につきましては、2024年6月開催予定の第102回定時株主総会に付議する予定であります。

以 上